

ば・あ・や・の・う・け・う・り

[筑波山]

田村スタンプ会の旅行会で、お客さまと一緒に筑波山～宇宙センターへ行ってきました。全山新緑につつまれた筑波山…ロープウェーで登り、ケーブルカーで下りるコースでしたが、ロープウェー駅～ケーブルカー駅までの500m位石ころの下り坂が、情報以上にキツかった。磐梯山の頂上直下を、思いだせるような所もあって、ロープにつかまつたり…大きな石にしがみついたり…慎重に足をはこびました。年齢的に、足や腰が心配だったお客様たちも、無事下りることができ、本当にホッとしました。ケーブルカーを降りた下に、筑波山神社。縁結びの神様です。開成山大神宮よりも大きく、山のパワーを、全部集めたような神聖な力を緑の風と一緒に感じました。

宇宙センターは、一般的の展示コースを見学しましたが、時間もなくちょっと残念な気も…。事前に予約していくと、「宇宙ステーション」との交信なども見学できるようです。

「今までで一番疲れた…」の、お客さまも多かったです。皆さん健康な身体に「尊敬と感謝」です。ありがとうございました。

5月のさわやかな夕方…

2年生の孫にさそわれて、小学校へ遊びに。誰もいない校庭、静かな校舎や体育館、見なれているけど、来年度からは、本当に誰もいなくなる。なんとか、60年前の黒い木造校舎に思いを…。頭にかけられた、シラミとりのDDTの白い粉、煮出したカイニンソウ(虫下し)のまざさにオエッ、「ビルマの豊饒」で、ばあちゃん、母ちゃんたちのすすり泣き声が聞こえた学芸会、おなご先生の、お尻フリフリに見えたタイトスカート、地元に下宿していた、おどご先生たちのおしゃり…。

逆あがりできた校庭ホトギス (2010年)

全国新酒鑑評会…金賞受賞酒
22銘柄で、福島県が7年連続一位に。
原発事故後の風評被害…
すべての生産者の皆さん、「ピンチをチャンスに…」の気合いで、
はかりしれない努力を…。
酒造蔵元も、そのご苦労が評価されたのは、未来を見ている若い人たちにも、希望のはずです。
その22の蔵元の中で、「名倉山酒造」は、11年連続金賞受賞。
他の蔵元は、出品酒用に少量造るのに対して、名倉山はタンク1本造り、
その酒を出品します。他の蔵元から受賞酒「〇〇〇」と販売されても、
出品酒とは、酒がちがう時も…。
名倉山は、審査員が審査したのと同じ酒が、金賞受賞「鑑評会出品酒」として、販売されています。

「720ml 5400円(税込)」



栃山神小学校…5・6年生の田植え